

北海道マラソン2023

【出場結果】

実施日: 8月27日(日)

コース : 大通公園西 4 丁目(駅前通)~中島公園~新川通(折り返し)~北海道大学~

大通公園西 4 丁目 (駅前通) (日本陸上競技連盟、WA/AIMS 公認コース 42.195km)

出場者: 田中 龍誠

リザルト:

	田中
タイム	2:35'36"
順位	26位/14,620名

【レポート】

日本国内で唯一、真夏の8月に開催される北海道マラソンですが、今年の夏は北海道でも真夏日が続いており、開催地である札幌市も連日35度を超す猛暑となり、レース当日も朝7時には30度を記録し、近年行われたマラソン大会の中でも、かなり過酷な気象条件の中でレースが行われました。

当社からは初マラソンとなる田中がレースに臨みましたが、目標記録を 2 時間 25 分~30 分程に定め、前半から中盤にかけては、ある程度ゆとりを持って走り、後半の落ち込みを抑えることを意識してスタートに立ちました。



朝から厳しい暑さに見舞われる中、スタートを待つ選手達

ShinDengen

厳しいコンディションの中、先頭集団のペースも自嘲気味で1km3分10秒前後のペースを刻み、田中は予定通り1km3分25秒程のペースでレースを進め、10kmを33分32秒で通過、暑さで先頭集団から脱落してくる選手を次々と抜き去り、中間地点であるハーフマラソンを1時間12分台で通過し、目標記録を狙うには理想的なペースを刻み続けました。



序盤から中盤にかけて、落ち着いた走りを続ける田中

中間地点を通過した後も、25 k m迄は単独走の中、落ち着いた表情でレースを進めていましたが、25 k mを過ぎた辺りから両足が攣り始め、痛みをかばいながらの走りとなり、30 k m 以降は急激なペースダウンとなりました。



両足が攣るアクシデントに見舞われながらも、懸命に脚を前に進める田中



スピードを上げると脚が攣ってしまうため、最後はジョギングのようなペースになってしまいましたが、最後まで諦めずにゴールを目指し、総合 26 位 2 時間 35 分 36 秒でのゴールとなりました。



最後まで諦めずにゴールを目指す田中

【総評】

今年の北海道マラソンは過去の大会と比較しても、高温多温の厳しいレースコンディションとなりました。

暑さに強い田中には中盤から後半の走りに期待をしましたが、マラソンをしっかりと走り切るには、まだまだ練習での走り込みが不足しており、レースペースに対応出来る脚が出来ていなかったと感じました。

今回は初マラソンということで、レースを経験出来たことが1番の収穫だったと思いますので、 今回のレースで学んだことを日々のトレーニングに落とし込み、次回のマラソンでは成長した姿 を見せてくれることを期待したいと思います。

チームとしては9月に入り、いよいよ一年の最大の目標とする東日本実業団駅伝が残り2か月 に迫って参りました。

当日に最高のパフォーマンスを発揮できるよう、体調管理を第一に日々のトレーニングに邁進 して参ります。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。